

## 自治会主催の朝市で買い物便利に/茅ヶ崎

暮らし・話題 2009/06/21

地域の買い物の不便を解消しようと、自治会主催の朝市「茅産茅消 松浪朝市」が21日、茅ヶ崎市常盤町のマインマート駐車場でスタートした。新鮮で手ごろな価格の野菜や生花を求め、多くの近隣住民が買い物に訪れた。



雨天の中、多くの地域住民でにぎわった松浪朝市＝茅ヶ崎市常盤町

市東南部に位置する松浪地区自治会連合会の主催。同地区はスーパーの撤退などを受け、食品販売店が少なく、住民らが日常の買い物に苦勞する状態が続いていた。

特に、高齢の住民にとっては負担が大きいと、地域で買い物の場をつくろうと同連合会が同市に相談。毎週土曜日、茅ヶ崎公園野球場で朝市を開催する「茅ヶ崎海辺の朝市会」の紹介を受け、同地区でも朝市を開催することになった。

初日は、市内の8農家が出店。採れたてのトマトやキュウリといった野菜、生花の鉢植えなどが店先に並んだ。雨天にもかかわらず地域住民らが長い行列を作り、朝一番の買い物を楽しんでいった。

同市浜竹から訪れた主婦(74)は「野菜は重たく、これまで買い物が大変だったのでありがたい」と、両手にいっぱい野菜を購入。同連合会の稲井田正会長(76)は「生産者と住民の間で会話が生まれ、スーパーなどにはないよさがある。今後も息長く続けていきたい」と話している。朝市は7月以降も、毎月第1・第3日曜日の午前8時から1時間開催される。